

## アラート発出時の避難方法のわかりやすい周知を

### 改めて広報で周知する



中嶋 秀一  
(自民公明クラブ)

**議員** **アラート発出時の避難方法について、誰でもわかる具体的な周知をする考えは。**  
**総務部長** 国や県のホームページにある、ミ

で周知していますが、改めて広報とわだ12月号に身を守るための行動について記事を掲載し、周知に努めたいと考えています。

**議員** **十和田湖地域へ税の相談等の職員出張サービスを考えては。**

**企画財政部長** 来庁できない方について、現在は電話による相談でおおむね対応できていると考えていますが、ウェアカメラ付きのパソコンやスマートフォンを用いたオンライン相談を実施する自治体の事例などを情報収集し、どのような対応ができるか探っていきたいと考えています。

**議員** **市街地循環バスの待合環境の改善のため、停留所をコンビニ敷地内に設置する考えは。**

**企画財政部長** バス等の通行スペースの確保等の問題から乗り入れは考えていませんが、店内の待合に適したスペースの活用を、バス停に隣接するコンビニに働きかけていきたいと考えています。



市街地循環バスの利便性向上が望まれる

**議員** **運転免許証自主返納者への商品券等の支援を毎年にしては。**

**民生部長** 当事業は自動車等の運転に不安を持つ高齢者の自主返納のきっかけづくりで実施しているため、毎年の支援は考えていません。



笹 淵 峰 尚  
(活新会)

## 農業経営力向上等への取組は 作業の省力化等のため スマート農業を支援

**議員** **農業経営者の経営力向上や経営環境改善への取組状況は。**

**農林商工部長** 農作業の省力化、効率の向上のためドローンオペレーター資格取得及び導入経費の一部を補助しています。

**議員** **担い手不足への取組状況は。**

**市長** 新規就農者の就農直後の経営安定を図る新規就農者育成総合対策事業や、農業機械等の導入経費の一部を補助する事業を実施しています。

**議員** **とわだ産品の認知度向上のための広報活動にどのような媒体や手段を活用しているのか。**



基幹産業である農業経営の基盤強化を

**販売拡大の目標は。**

**農林商工部長** 農産物販売額について令和2年度現況値20億円を令和8年度目標値24億円として、市全体の販売額に貢献するよう各種取組に努めています。

**議員** **観光コンテンツを観光客目線で戦略的に磨き上げる必要があるが、市の状況は。**

**農林商工部長** 食材を広めるキャンペーンやトップセールス、首都圏飲食店等への食材のサンプル提供、県外の施設やバイヤー等を招いての食材紹介のほか、観光大使やユーチューバーによる発信、インスタグラム等の市の公式媒体を活用しています。

**議員** **とわだ産品の**

とわだ産品の認知度向上のため、事業者への助言や指導等もして頂いています。